いわき民報
發行所 平市田町48 電381 176 1222 いわき民報社 編集兼印刷發行人 田原登

共募金は順調な歩み
九日現在十八万七千圓へ

一日から全國一齊にスタートした赤い羽根の共同募金は好調の波に乘つてすこぶる好成績を收めつゝあるが、平市に於ける九日現在の成績は戸別訪問による募金總額は五万八千三百四十八円四十八錢、市内五ヵ所での街頭募金總額は十二万九千五百四十七円四十錢と合計十八万七千八百九十五円八十九錢の好成績振りを發揮目標額完遂に力強い歩みを續けている、尙戸別訪問による募金の完遂地域は一丁目をトップに二丁目五丁目、胡摩澤、南白銀、北目、四ッ波、北白銀となつている

衛生は日毎人毎職場毎
勞働衛生標語入選者決る

十月十日から初の勞働衛生週間が全國一齊に展開されたが豫てから平勞基署でその勞働衛生標語を募集していた處、應募作品百六點の內次の標語が當選した

△一等『衛生は日毎人毎職場毎』草野三郎（常磐製作所）△二等『揃つて健康明るい職場』渡邊賢美（日本水素）△三等『治療で泣くより豫防で笑え』中田壽道（呉羽錦ヶ場）外に佳作七點

議する

一千圓を寄附

平市禰宜町二會社員河田浩さんは實父酒道太郎氏（七四）の遺志として金一千円を市社會課へ寄附した

柔道有段者會
十五日總會

磐城柔道有段者會＝會長諸橋久太郎氏＝では來る十五日午後二時から本社ホールで總會を開くが經過並に會計報告、役員改選、その他を協議する

火防週間の實施要領
植田町で協議決定

八日から實施されている火防週間に際し植田町消防團では九日午後五時より町署樓上に於て森合團長及び各分團長、各班長、各學校、町役場首腦者が出席し週間中に於ける實施要項に就て打合せを行つた結果、各學校の生徒に火防に因める宣傳ポスター並に作文等の懸賞募集と市街要所〳〵に防火思想喚起のビラを貼付する外各分團では器具機械の警備と適宜消火訓練を行う事にした、尙高校側では消火並に待避訓練を實施の豫定

第二區校長會
十一日に開く

第二區（湯本方部）校長會は十一日午前九時から小名濱第一小で新教育に於ける學習指導は如何にあるべきか並に視聽覺教育振興方策に就いて協議

皇太后陛下無事お歸り
平驛頭盛な御見送り

一週間の長きに亘つて宮城、岩手兩縣下の蠶絲事業御視察を終えさせられた皇太后陛下には帝都への歸路十日午後一時二十五分平着で御歸りになつた、此の日驛ホームや構內線路畔には定刻前から鈴內代議士を始め市長、市會議員、各官公署衙學校長蠶製糸關係者、高齡者、婦人團体、平市郡下各學校生徒多數が居並んでお見送り申し上げた、陛下には旅の疲れにもめげず、御氣嫌ことの外にうるわしく、ニコヤカに窓ぎわにお立ちになつてお見送りの市民に度々會釋を賜わりながらお歸りになつた

川角社長渡米
麻センイ業界を視察

日本の麻纖維工業代表者としてアメリカ纖維工業界から招待されていた東洋纖維KK社長（平市出身）は十二月一日羽田空港を出發、二十日間の豫定で米國各地の纖維業界を視察し、同二十日頃歸京するが、特にフロリダ市の世界的麻の栽培地にも招待されて居り、川角社長今回の渡米に依つて本邦の麻纖維工業界に大きい進歩をもたらすものと各方面から刮目されている

日程 ▼十二月一日、羽田空港出發▼四日、シャトル市▼八日、シカゴーデトロイド▼十一日、ニューヨーク（十二日間滯在）ボストン、フイラデルフイア（フロリダ麻栽培地視察）

無線局舍
十一日上棟式

小名濱町播磨作地內に建設中だつた縣水產試驗場無線局舍の上棟式は十一日午後四時より工事現場で擧行する

四米もある大鰐など
動物園が來平
十四日から開く

平にも移動動物園が來る―日本動物園大鰐館と云うのが來る十四日から廿二日まで十五丁目平病院前三十米道路で開催するが、やつて來る動物はワニ三頭（四米もある大きいもの）熊、アザラシ、オットセー、鹿、猿、キツネ、タヌキ、蛇その他小動物多數で十二日には到着の豫定だが多年動物園は來たことがないので早くも前人氣を博している

人身賣買の容疑で取調

平勞基署では內郷町大字高坂字台九十日雇夫大竹利雄（二七）を人身賣買及び兒童福祉法違反の疑いで取調べ中であるが大竹は去月十日頃內郷町大字高坂字立野八一無職吾妻ユキさんの次男久仁孝（一四）君を千葉縣千葉郡二宮町下飯山滿七六二農業小川潔方へ世話した疑いによるもの

光子さん轢死の場所で
けさまたも轢死体

內郷町宮字瀧一五七佐々木市郎（二八）さんは六日ころから精神に異狀を來し九日午後五時ごろ家出行方不明になつていたところ、九日朝平市古鍛冶町楢木光子（一八）さんが飛び下りて轢斷された同町局坂地內線路に轢死体となつているのを十日朝發見した

病苦で縊死

赤井村淺口六農業阿部吉松（六七）は九日午後五時頃同村常住地內の自分の畑の中の番小屋で病氣を苦にした遺書を遺して縊死した

電線專門の泥的擧る
切斷中に發火 火災も起る

赤井村大字西小川字山ノ入四六福島炭鑛運搬夫三瓶敏孝（一九）は昨年の三月頃同鑛配給所（管理者橋本本治氏）に侵入新品ゴム長靴三足、ゴム手袋十組等五千円相當を盜んだのを手初めに同鑛を中心に赤井、小川方面を股にかけ電線專門の窃盜を重ね同鑛の電燈線、附近の電話線等五百數十米（五千円相當）を切斷窃取、下小川村大字上平字前田屑物仲買商加藤岩夫に賣却した外去る七月十七日午前四時頃には同鑛事務所前の電柱によじ登り動力用電線を盜もうと切斷中下の電燈線に切斷されて垂れ下つた電力線が接觸したため卷上用變壓器油が電流による加熱により發火、變壓器一基及びモーター一台を半燒、三坪余の休憩番小屋を全燒一万七千円に上る損害を與えたことが判明九日平地區署に檢擧された

二人組擧る
消費組合荒し

平市仲町二御代ふで方無職妻木乙彥（二七）は住所不定無職後藤昌（二二）と共謀の上去月二十八日午前一時半頃平市田町二常磐交通消費組合賣店（責任者鈴木仙壽氏）に侵入、店舖內からゴールデンバット四十個入り四包、光二十五函等五千八百円相當を盜み平市大字鎌田字小山下二〇ブローカー猪狩一事（三二）にバット四十個入り三包を三千六百円で賣却したことが發覺七日平市署に檢擧された、尙妻木は平市田町高田醫院前から中古自轉車一台を盜んだことを自供しているが被害者が屆出ていない爲平市署では困つている、また盜品と知つていながらタバコを買つた猪狩は贓物故買の疑で平市署で取調中

小泉書記表彰さる
大橋法務總裁から

湯本町役場書記小泉毅（二五）さんは外國人登錄事務を擔當し困難な事務を克服し職責を全うした優秀な成績を認められ郡下で唯一人法務總裁大橋武夫氏から表彰され九日地方事務所で記念品を授與さる

未復員家族に支拂行う
來る十七日

石城地方事務所民生課では十七日午前十時から午後の三時迄未復員、特別未歸還者の家族に對する給與、留守宅渡しの支拂を行う

消防檢閲
湯本で擧行

湯本町秋季消防檢閲は十日午前八時から湯本小學校校庭で開催された

經理講習會
十九日から

農業協同組合經理講習會は協同組合簿記を重點に實務を習得させ組合運營に必要な知識の養成を圖るため來る十九日から二十四日まで六日間石城農業會館で開催される、講師は縣協同組合鈴木、湊兩主事

廿八日限り閉店

日本勸業銀行小名濱駐在員詰所は本月二十八日限り閉店と決定

百萬圓分の資材盜む
常磐炭鑛 資材係六名が共謀

湯本町署では去月中旬ころから湯本町下淺貝九〇常磐炭鑛資材係大木茂（三七）を窃盜の疑で取調べ中だったが去る七日身柄を送檢した

大木は去る七月二十五日、三十一日の兩日に亘り資材倉庫係の職を利用し湯本鑛六坑資材倉庫から帆布四反、五万円外電線、釘等炭鑛資材一万六百九十點八十五万七千四百円相當を盜み同資材係同町傾城二四高木正美（三七）、同町榮田三大竹務（四六）、同町下淺貝二〇峰村泰一（二九）同字九〇阿部次夫（一八）、同字八〇石上俊作（一八）の五名を使つて釘二十九樽、鐵線四十束をトラックで運搬させた外、昨年十月ころには鋸二百四十六丁三万三千九百円相當、金網五束一万一千円相當を盜んだことがあり合計九十五万三千円の物資を二十三年十二月ころから十三日に亘り栃須東京方面のブローカーに橫流ししていたもので、大木の自宅から自動車のチューブ七本外四百二十點の物資が發見された

神社の赤銅屋根盜まる

九日夜小名濱町鎭守の諏訪神社玉垣裏門の赤銅屋根の巾五寸、長さ一尺の屋根板が六枚盜まれているのを十日朝發見小名濱町署へ屆出た

スリの現行犯追跡逮捕

住所不定無職本鄕利光（一八）は九日正午頃平驛前バス停留所から夏井村山崎字赤鍋內三五農業古川タネ子（三三）さん所有の風呂敷包を盜み逃走したが居合せた平市警員に追跡され平市白銀町鐵道官舍附近で捕まえられた

天氣予報 十日

【今晩】北よりの風、くもり勝ちで處により小雨のパラつく天氣でうすら寒いでしよう

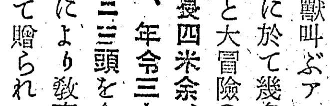
【明日】北よりの風、雲の多い天氣で朝夕は一時しぐれることもありますが日中は幾分よくなり時々晴間も見えましよう、海上はこゝ二三日割合おだやかなですが明日午前不連續線の通過により多少波立ちましよう

黒澤醫院
院長 黒澤廣
小名濱町蛭川南1（第一小學校前） 電話45番

寒さの御用意に!!
實用屛風
□特上障子紙 フスマ紙 各種入荷致しました
平市六丁目 電四八五番 さかいや本店

急募！
御座敷女中さん 數名
年令滿十八才より三十才まで
小名濱町上町 電一七八 輕飲食店 うらら

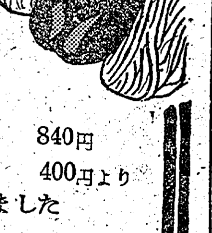
移動動物園來る！
10月14日より22日まで
場所 平市 平病院前（三十米道路）
主催 日本動物園
後援 いわき民報社



みなさん 鰐に舌があるでしょうか？ ないでしょうか？
野獸叫ぶアマゾン河の秘境に於て幾多の尊い犧牲者と大冒險の末捕獲した身長四米余、體重四十八貫、年令三十年の人喰大ワニ三頭を今回米國の好意により教育參考資料として贈られました
他に熱帶寒帶産の諸動物が澤山みなさんの御出でを待つております

―改築披露―
宴會の解放！
手輕な料理… 氣輕な宴會…
三百圓會費（お酒三本 料理二品）
五百圓會費（お酒四本 料理四品）
★★★★★★★★★
尙お酒持込宴會大歡迎
味と量ともに隨一
【中華そば三〇圓】
＝女給さん數名入用＝
大衆料亭 菊水 湯本町 電217

毛糸



純毛 半ポンド 840円
混毛 半ポンド 400円より
各種豊富に取揃えました
平市銀座通り
ハシモトヤ糸店

地方歌壇の在り方
―芳賀他郷氏に問う―
大内與五郎

芳賀他郷氏の『植民地的短歌』を讀んだ。そしてこの的はずれなテーマと歌人としての良心を待たない暴言に唖然としたのは小生一人であるまいと思つた。

芳賀氏の謂う地方歌壇が『潮音派的、詩歌派又は沃野派的とでも評す以外には何とも批評しようのない樣な作品が華やかに研を競つて出詠された結果』『短歌的勝負師や職人が多くて眞正の藝術家がいない』等と嘯いて自信ありそうな書き方をして居られるけれ共、それは一体どの樣な作品を指して言うのか單に我々の所屬する結社によつて便宜的に概念的に芳賀氏一人の獨斷で言つて居るのか、それらの作品を擧げた上で理論を裏ずけてもらわない限り首肯できないのである。

十月一日の石城歌話會にはアララギ、潮音、多磨、一路、をだまき、あさひこ、群山、香虹、沃野、詩歌、國民文學等各派の同人や會員が集まつて居り、尚それらの結社に屬しない同好の士も加わつて多種多樣であつた。小生が特に地方歌壇の在り方に就て書くまでもなく、我々には中央歌壇あつての地方歌壇であり、地方歌壇あつての中央歌壇である。短歌を學ぶ我々にとつてそれは表裏一体をなすものであり、偶々石城地方に居住を共にする故をもつて集まつたのが石城歌話會なのである例えば、岡和一、白木英尾、伊藤弘道の諸氏は中央でも知名の歌人であつて、その樣な人々と作品をとおして交流できるのは、地方の石城歌壇としても心强いものがあると思つて居る。石城歌話會が各結社の人々の集團であることは東京で二十代三十代の作家が各社より選ばれて『新歌人會』を作り、互に作品の交流向上をなしつつあるのと等しいそれを自己發展のための短歌創作の場として考える時、芳賀氏の『中央歌壇の缺點をより醜惡な形にて露呈された』などの二言は、單に井戸の蛙式な暴言に終つたのではあるまいか。殊に『中央歌壇の缺點』とは一体、どの樣なことを指すのであるか、作品と共に具体的に『缺點』を擧げて戴きたいものである。

『植民地的短歌』とか『展覽會的短歌の競詠』とかと述べながらも、その中には芳賀氏自身も出品し遲れ馳せに出席なされていたのである。聞くならく、氏は湯本町で『新樹會』とか稱する短歌グループの主宰者である由。その勇ましい言動には無知にして低俗な地方ボス的臭味を帶びて居り、全くわびしい感がする而して『短歌的勝負師』とか『職人』とかと偉そうに指摘するが、それは一体、どの樣な作品をなす人に就て言うつもりなのか、詳しく御教示を乞いたいが如何なりや。そして芳賀氏の作品であるところの

今にしてなほ朽ちゆくか亡き妻の墓標にあらはな木目たちたり

という歌との比較によつて議論を進めてゆくのが望ましいことであり必要であろうと思う。湯本町の新樹會あたりで通用する言葉や作品が、そのまま石城歌話會にまで通用できるか否かを、芳賀氏が安直に自惚れて考えて居なければ幸いである。

最後に一つ加えておきたいのは『現代の歌壇が混亂し崩れゆく國語をどれ程正しい位置に引きもどし、どれだけ日本文化の上に影響を與えたか云々』という設問である。恰も歌人が國語問題に無關心であり、それが罪惡視された如くであるが、芳賀の文章にはコケオドシが多いので國語問題という複雜樞要なテーマを二三行で片付けた點、まことに噴飯に堪えない。この樣な問題は、土岐善麿曾長の國語審議委員會がありますので、その方へ指示して戴きたい。それが少くとも歌人を叱るより的はずれでないだろうと思うのである。因みに、つまらぬ古雜誌から拾つた樣なピンボケのした文句で滅らず口を叩くよりも先ず作品を示し合つて我々が如何に短歌を學んでゆくべきか、なぜに苦しい作歌行動をつづけるのかを語り、お互の善意と愛情の上に同世代人の苦惱を切りひらいてゆきたいのが小生の念願である。それはまた芳賀氏の來りて享けられんことを乞願うゆえんでもある。

サンマ連日豐漁
江名で五萬貫水揚

秋刀魚シーズンを迎え磐城七濱は連日に亘る豐漁に『エンヤラホーエンヤラホー』の水揚げ歌聲も勇ましくお祭り騷ぎの大賑わいを呈しサンマ景氣にホクホクのえびす顏を見せているが九日には江名町字南町坂本春吉氏所有の春日丸（四〇トン）を始め同港所屬の四隻がサンマ三万貫を積んで午前九時大漁旗を潮風にひるがえさせ意氣揚々と入港、續いて午後一時頃には同町北町佐藤巳之藏氏所有の辰巳丸（四〇トン）も一万一千貫を、また同町中之作字長田吉田德太郎氏所有の開運丸（五〇トン）も一万三千貫と各々サンマを滿載、サンマの重みで沈沒しそうになりながら入港文字通りの豐漁振りを見せている、漁場も北海道襟裳岬沖からずつと南下して釜石近海はサンマを追う漁船でてんやわんやの大賑わい、豐漁は今後もずつと續く見込みで七濱の漁民を喜ばせている、値段も安くなり貫當り百四十円から百五十円と云つたところで百円位迄に値下りするのではないかとの話もあり、とにかく今年の秋はサンマまたサンマで各家庭の食膳を賑わすことであろう

縣有地の拂下代金
小名濱　支拂方法決る

小名濱町海岸の縣有地一万五千坪の拂下げ代金二千万円（七十件）はその後四百万円の拂込みがあつただけで殘額は十月末までに縣に拂込むことになつているが小名濱港務所では期日も接迫しているので九日午前十時より關係者に參集を求め協議した、この結果

△殘額は十月中に三分の一を拂込み延滯料は縣が決めた通り九分とする△殘りの三分の二は十一、十二の兩月に分けて拂込み延滯料は縣が決めた一割六分を一割二分程度に輕減させることに港務所を通じ縣に要望した、港務所ではこれを早速縣に伺をたてることにしたがこの拂下げ地は坪千五百円から千五十円まで三階級に分け縣の財源に當るため昨年度中に拂下げたもので最初今年五月までに全部代金を拂込むことになつていたのが不漁と金詰りのため今まで延々となつていたもの

平一中の文化祭　廿七日から

平第一中學校文化祭は來る二十七、八、九の三日間擧行することになり演劇（各學年二）製作物の展覽會、販賣店等を開催、演劇には趣向をこらした英語劇も交え觀衆の興味と關心に訴えることになつた

植田町議一行
岩手青森へ

植田町町會議員全員は十一日三泊四日の豫定で岩手、青森兩縣下の發展町村視察の旅に出る、この結果町の發展策にどう反映するか期待される

湯本文化祭
行事で協議

湯本町RC協會役員會は七日午後一時から役場會議室で來る十一月三日文化祭行事に就き協議した結果町內對抗運動會、美術展覽會、華道、寫眞寫生會等を開催することに決定、引續き四日には晝夜二回町內小中高校及文化サークルの演劇發表會が擧行され盛會を豫想される

ソロバンの天才少年
弘君が三級に合格
検定試驗合格者決る

第十回珠算能力検定試驗は八日平商高校において行われたが、一際目立つて今年九才になる內郷町內町小學校三年生の杉田弘君が、高校以上の腕前の三級に見事合格、その天才振りは受驗者達を驚かせた、合格者次の通り

△一級村田光子△二級庄司速旺、佐久間利男、蝶谷とみ子、篠崎雄一、佐々木音美、細川正美、古谷政文△三級先崎フク子、鈴木祭加藤正明、渡邊進、間宮キヨ、戶村孝子、鈴木昭三、柴田留五郞、草刈美津子、齋藤安美、菅野みさを、青木良子、緑川桂子、折笠幸男、武田富貴子、渡邊正幸、高根洋一、宮本規、後藤哲雄、老川絹枝、小野てる、猪狩哲夫、杉田波郞、杉田弘、白土仁、福田保夫、淸水百合子、寒河江達男、小菅時子、鈴木節子、今宮朝子、菅野竹子、鈴木正一、御代操、酒井文子、木田キヨノ、安齋良子、大谷雅代、佐藤ユウ子、金成愛子、渡邊榮子、小松益榮、藤居新也、金澤京子、石倉正夫、鹿內キヌ、小峰吉成、佐藤靜子、小野とし子、鈴木サキ、鈴木孝子、柳井ヨシエ、伊藤尙江、小林明男、內藤眞一、片寄正通、大友瑞夫、猪狩淸、水竹定子、江尻新七郞、永島仲子、鈴木慶治、坂本功、橘剛、遠藤嘉三郞、小野妙子、渡邊貴美子、蛭田晃市、緑川克美、長谷川德惠、瀧內義文、大嶺齡樹、菊地昭治、小菅忠、薮田稔、林洋子

△四級石倉正夫、藤原定夫、中田稔、佐藤ユウ子、金成愛子、松本政義、日塔宏、藤居新也、白土誠、中村容子、根本百代、山城美智子、大庭茂喜、村田正壽、小泉雅弘、飯高美津子、三井昭一郞、小林世明、佐藤リツ、石川貞一郞、櫻井一平、吉川光雄、坂本チヨ、上野台道子

△五級鈴木久子、黑羽秀子、江尻喜好、松本貞子、齋藤通夫、關和子、江尻勝乃、根內喜久、小松アイ子、坂林忠雄、鈴木道夫、上野台道子

△六級三浦美智子、佐藤則子、木田和子、本多正子、鈴木餘子、田中ケイ子、小野寺美奈子、馬目光平、谷平弘江、吉田俊一郞、佐藤伊久子、鵜沼正子、伊藤達子、佐川年正

運動會

◇たかつき保育園では十四日九時から運動會を開催する、遊戲、駈足競走、球入リレーパン喰競技等やPTA賣店も開かれ賑わうことであろう

◇御厩小學校全校生徒秋季遠足は二十日に實施される

巡回義肢修理班　近く來平

平市社會課では縣から本月中旬ころ巡回義肢修理班が來ることになつているので手續準備の都合上、五日まで同課に希望者は申し込む樣望んでいる、なお費用の點で困難な方に對しても相談することになつている

不良化防止懇談會開く
高坂小校で

內郷町高坂小學校では兒童の社會的環境が惡く靑少年不良化の傾向顯著なため不良化防止思想の普及徹底を圖るため毎日曜日各學區父兄と連絡をとり永續的に懇談會を行うことになつた

三カ月間の犯罪九八件
植田地區署

植田地區警察署で本年七、八、九の三カ月間で取扱つた犯罪件數は九十八件、內第一位は竊盜犯第二位は詐欺橫領其他で竊盜の被害總額は六十七万九千円に上り內貴金屬時計二個七千円、被服類三六一枚（時價三十三万七千五百円）米穀類一、一四五キロ（時價五万七千円）其他織物（五十反三万八千円）其他食糧二千七百円、自轉車三台一万九千円其他十八万五千円、詐欺の被害は十一万五千円となつている、犯罪者は平均二十五才前後の青年層で大半は家庭的に惠まれぬ無職者で前科者は二割强を占めている、尙竊盜、强盜、凌辱事件も二、三發生したが前年度に比し殺伐な事件はげき減している

低能兒から二千圓詐取

湯本町傾城常磐炭鑛採炭夫今井繁男（二六）は近所の常磐炭鑛採炭夫松本博さん長男弘（一七）君が生れつき癲癇持で低能兒なのを利用し東京に連れて行つてやると騙し去る六月以來前後二回二千円を詐取したことが判り七日湯本署に捕まつた

ラジオ　JOCP　JOHQ
【11日】ローカル　郡山放送
前七・五五　心の灯　ラクーア音樂傳道團
後六・三〇　家庭と婦人『座談會　生花を語る』郡山華道致連會長鈴木晴海ほか

精工舍の時計
平一　トキワヤ時計店

11日より5日間
タ―ザン再び怒る！
タ―ザンと豹女
戰慄のジャングル大冒險篇
ワイズミユラー　ブレンダ　ジヨイス
聚樂館

眼科
松崎醫院
內郷第二イワキ隣　電話（綴）一二番

本場自慢　牛豚肉
第一綠屋　平市一丁目　電五三九番
夜も營業しておりますお電話一本にて早速配達
第二綠屋　平市中央通　電七九四番

カゼとセキ止め
良藥あります
平五　平藥局

皆樣の大食堂　不二屋
お食事に！お酒に！お座敷で
牛なべ　豚なべ　一〇〇圓
平驛前世界館入口　電886

みやこ染
最古の歴史　家庭染料
品質本位
（各藥局藥店にあります）

眼科
安田醫院
平市紺屋町　電1225
【移轉】平文化劍向側

密造酒は　飲むな　買うな　売るな　造るな　持ってるな
酒は颯爽　焼酎は天晴
平税務署